

# 会員拡大育成委員会（青少年） 事業計画

委員長 中里 将美

つくばには多くの研究機関や地元企業が存在し、世界中から多種多様な人々が集まる研究学園都市ですが、次世代を担う子どもたちがこれからの未来でより良い街づくりをしていくためには、多様性を理解し、意識的に互いを認め合えるよう成長することが大切です。つくばの研究機関や地元企業がどのように生活に貢献しているのか、また同じ街に様々な人と一緒に生活していることを子どもたちが学び、成長できる場が必要です。

そのためにはまず、子どもたちにはつくば市がどういう街であるか、どのような研究機関や地元企業が存在しているかを知ってもらい、そしてそれらが私たちの日常生活にどのように関わっているのかを学んでもらう必要があります。何気なく生活している日常にも数多くの人たちが関わっていることや様々な企業努力や信念・想いがあることを知ってもらうことで、未来を担う子どもたちのさらなる未来を創造するための成長につなげます。また、つくば市で共に暮らす様々な人との交流の場を設けることで、自分と他者が違うこと、つくばと世界との違いとつながりを学び、多種多様な文化の枠を超え、他者を思いやる気持ちを育みます。お互いに敬い、お互いの個性や成長を認め合うことで、子どもたちのより健全で豊かな心の成長のきっかけとします。この事業では、様々な研究機関や企業、人々への多様性を理解することのできる場を設けることで自分たちの未来のために何をやっていくのかを考えるきっかけとし、新たなものを生み出していこうとする意識を育み、失敗を恐れることなく未来にチャレンジしていく心を養って頂きます。

この事業を通じて、子どもたちが研究学園都市つくばという恵まれた環境で生活できていることや身近で感じることでできる様々な資源や多種多様な文化を知ること、互いの見聞や意識を高め合う人間へと成長します。

## 職務分掌

1. 文化の枠を超えた青少年の育成事業の開催